

日立の知的財産戦略

2009年4月22日

株式会社日立製作所 知的財産権本部長
岡 謙介

Contents

- 1 日立グループの知財力**
- 2 特許権利化戦略**
- 3 日立グループとしての取り組み**

Contents

- 1 日立グループの知財力**
- 2 特許権利化戦略
- 3 日立グループとしての取り組み

1. 日立グループの知財力

2008年 米国の登録状況

企業グループ	登録件数
三星	4,227
IBM	4,189
日立	2,289
キヤノン	2,132
マイクロソフト	2,089
パナソニック	1,908

2008年 中国の出願状況

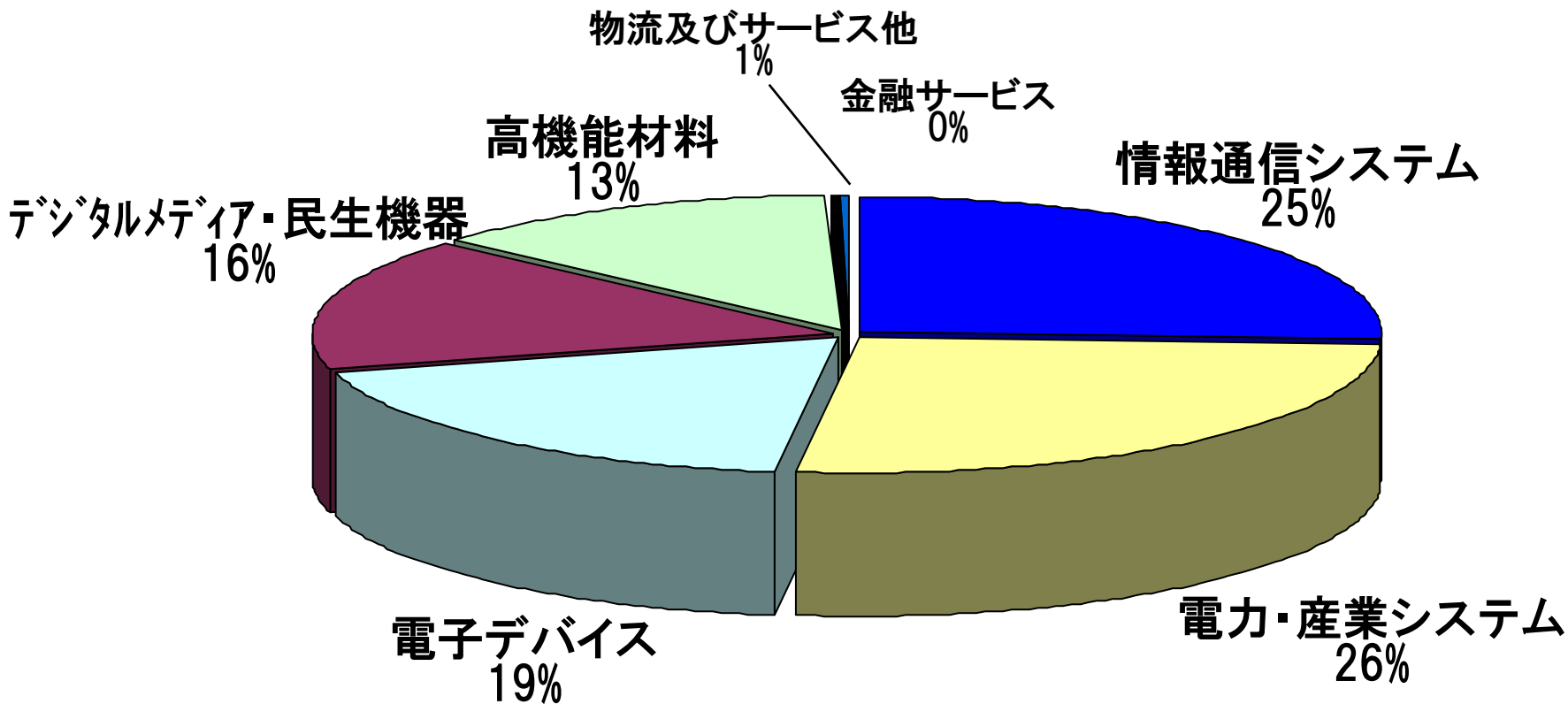
企業グループ	公開件数
中興通信	6,215
華為(Huawei)	4,483
三星	4,097
LG	3,115
パナソニック	2,285
日立	1,790
ソニー	1,722

➤ 2009年以降もグループ連結で上位確保

※IFIPAT/Questel-orbit, Pat-List/CN に基づく当社調査

1. 日立グループの知財力

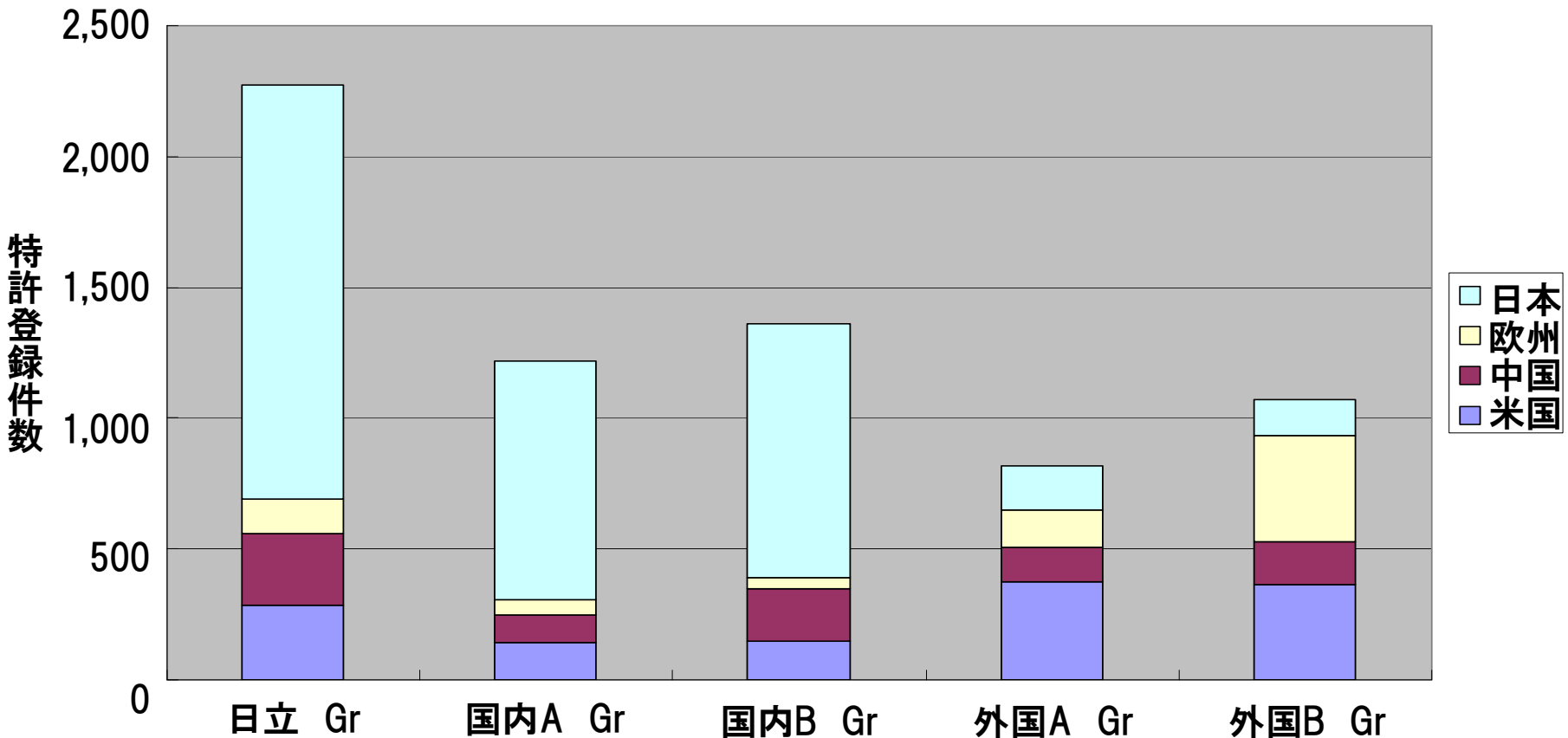
日立Gr 事業セグメント別特許公開件数(2008年)



※主要国(日米欧中)における公開件数合計(2008年)

1. 日立グループの知財力

電力・産業セグメント：主要国特許登録件数(2008年)

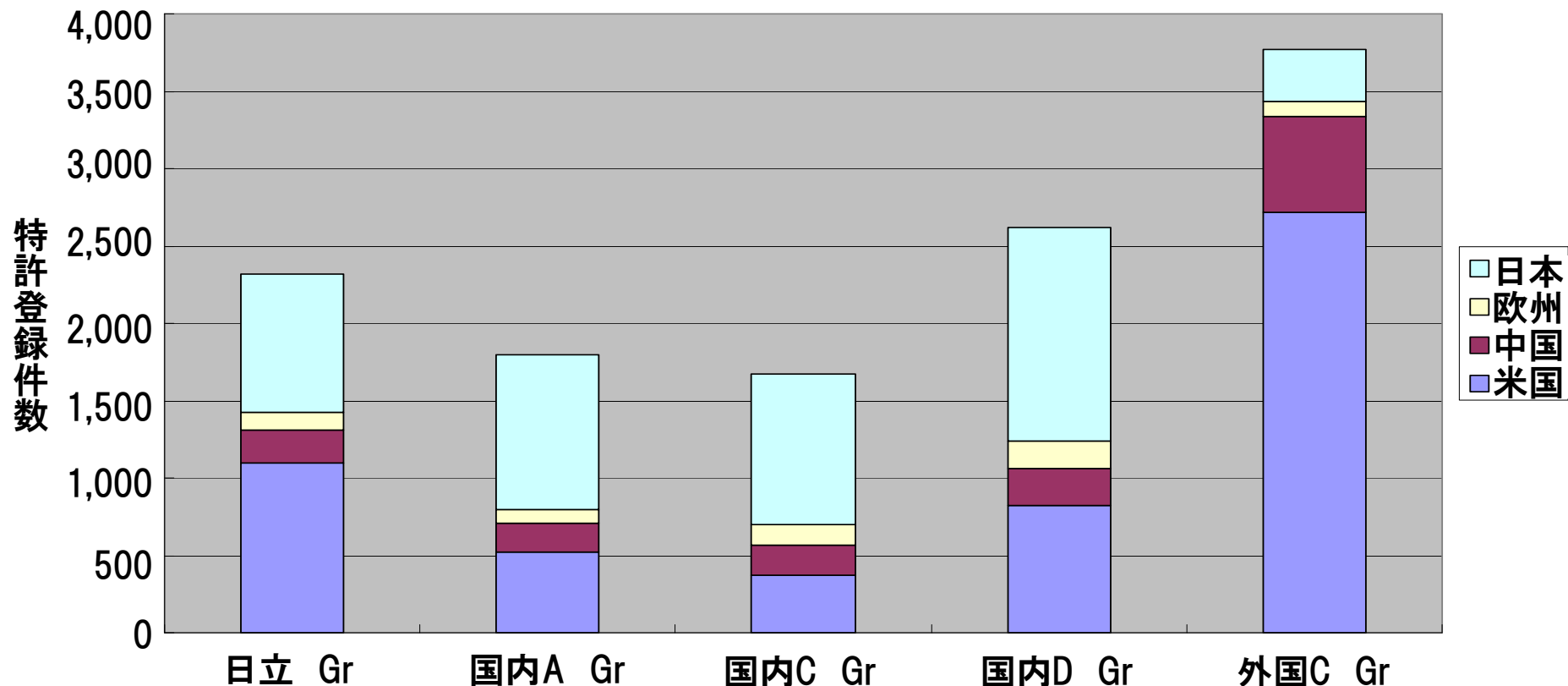


◆ 競合他企業Grを上回る

※Shareresearch、PATOLIS、IFIPAT/Questel-orbit、Pat-List/CN に基づく当社調査

1. 日立グループの知財力

情報・通信セグメント：主要国特許登録件数(2008年)



◆ 国内競合他社と拮抗

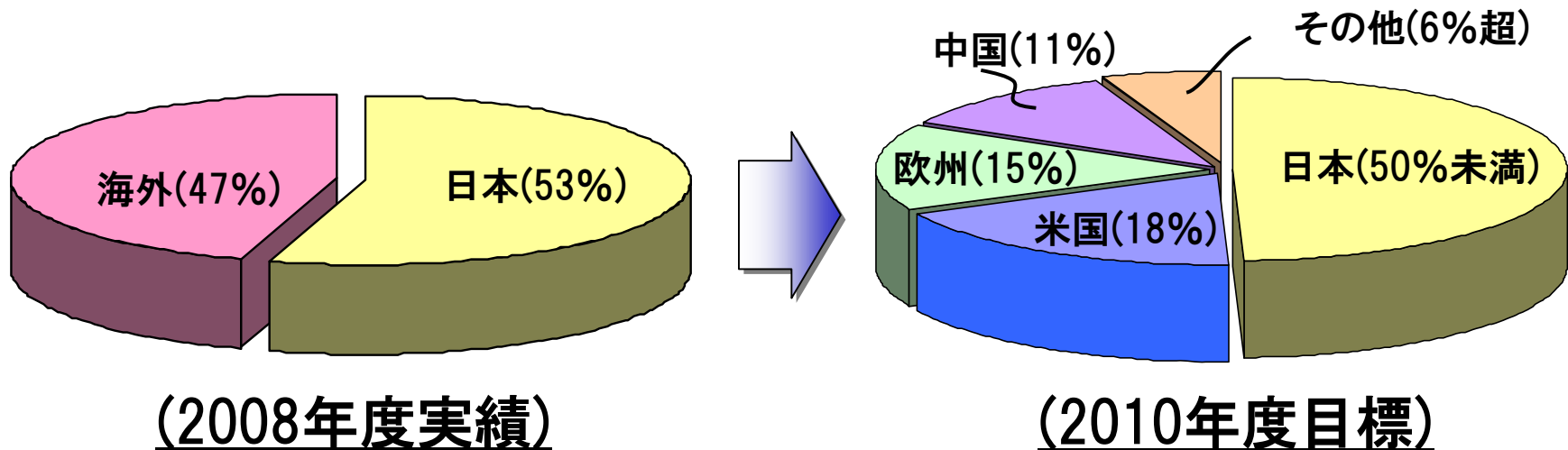
※Shareresearch、PATOLIS、IFIPAT/Questel-orbit、Pat-List/CN に基づく当社調査

1. 日立グループの知財力

国際競争力のある特許網構築

海外出願総数 > 国内出願数(2010年度)

【日立グループ国内外特許出願内訳】



Contents

1 日立グループの知財力

2 特許権利化戦略

3 日立グループとしての取り組み

2. 特許権利化戦略

創 生

育 成

特許網構築

FS*特許活動

- ・開発ロードマップに沿った発明の創生活動
- ・強み技術の抽出と特許網を構築する発明創生

FS:フラグシップ

PPM*活動

- ・強み技術における特許網構築

戦略特許活動

- ・重要出願の早期認定
- ・重点的権利化推進

5FP*活動

製品別・相手別に訴訟に耐える5件の特許取得

PPM:パテントポートフォリオマネジメント
FP :ファイティング パテント

他社情報(マーケット情報、公知例調査等)

コア特許

本丸特許

内堀特許

外堀特許

周辺特許群

2. 特許権利化戦略

2009年度 FS(創生)、PPM(育成)活動テーマ

～社会イノベーション/環境関連技術で国際競争力ある発明の創生・権利化～

	テ ー マ	具体的技術・製品例
環 境	高効率火力発電	蒸気タービン、ボイラ
	グリーン・モビリティ	HEVモータ、HEVインバータ、 リチウムイオン電池
	グリーンIT	空調連携データセンタ
	次世代ネットワーク (NGN)	ルータ、広帯域アクセス技術

Contents

1 日立グループの知財力

2 特許権利化戦略

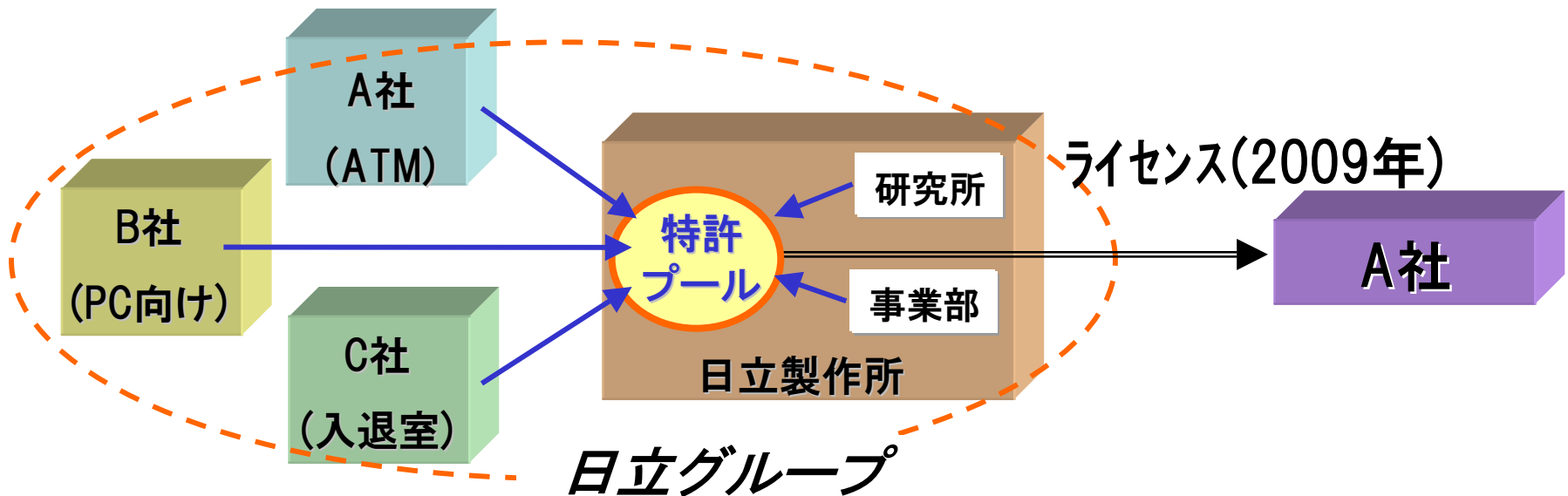
3 日立グループとしての取り組み

3. グループ知財 特許プール

グループを横断する技術に関する発明創生、特許出願、活用を一元管理し、グループのリソースを統合・活用

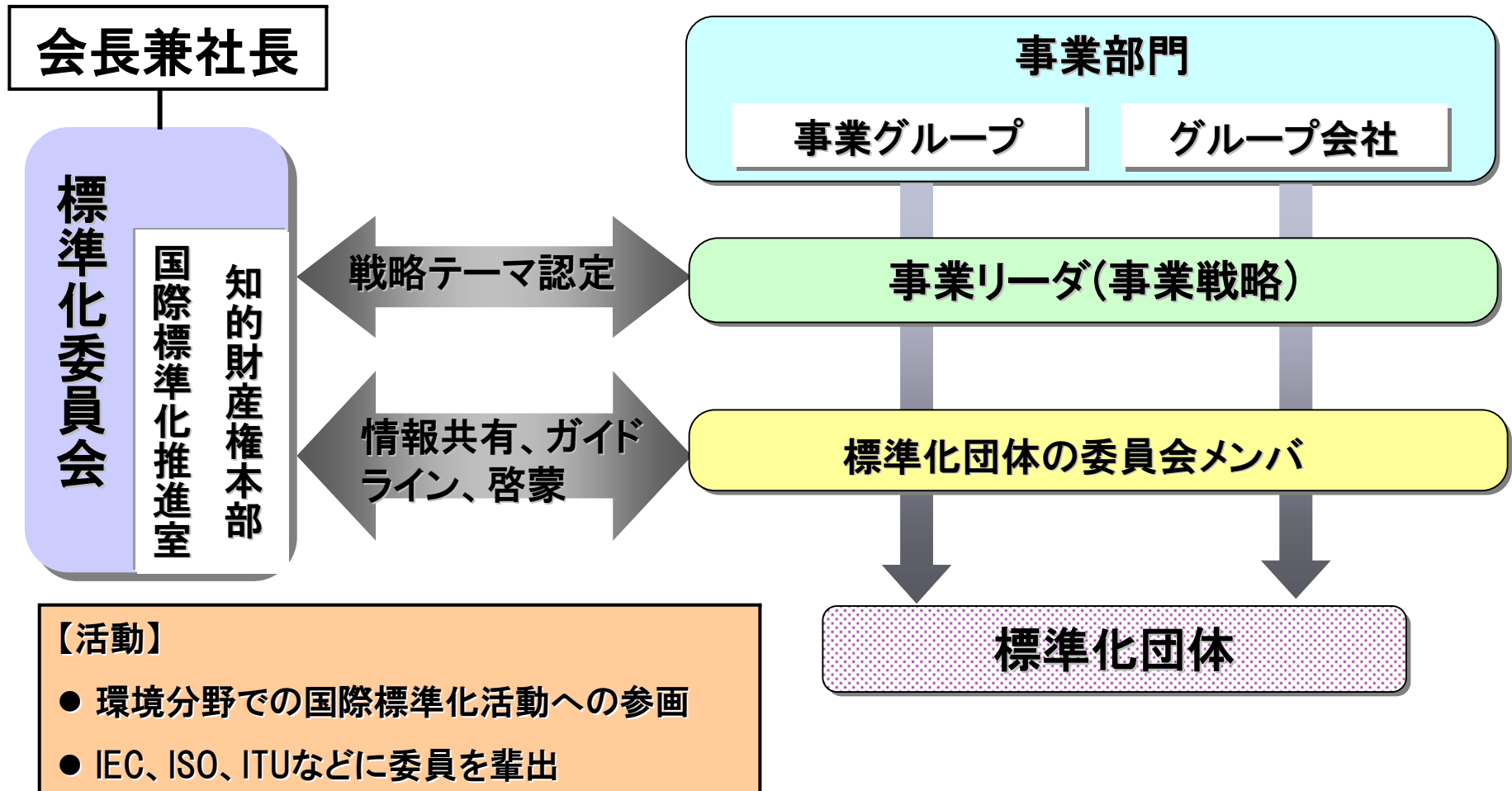
グループ内特許プール制度

<例：指静脈認証>



3. グループ知財 国際標準化

事業部門の個々の活動にコーポレートから横串を通し、
グループワイドの活動とする（2009年8月から）



HITACHI
Inspire the Next 